

令和5年度年度 オアシス応援地球志民学校の開校

集う世界の若者 拓け日本の生活・文化

本法人では、昨年度に引き続き『オアシス応援地球志民学校』の開校をメインの活動のとして位置づけています。とりわけ本年度は、オアシス社員の皆さんの社会活動とマッチングすることで7つのイベントを設定し、より多くの日本語研修生・技能実習生の皆さんの要望に応えようと工夫しました。

本事業に係わる種々の体験を通して肌感覚で日本語能力を高めていくことは、異国での生活をより身近なもの、楽しいものへと変容させてくれることでしょう。期待をこめて。



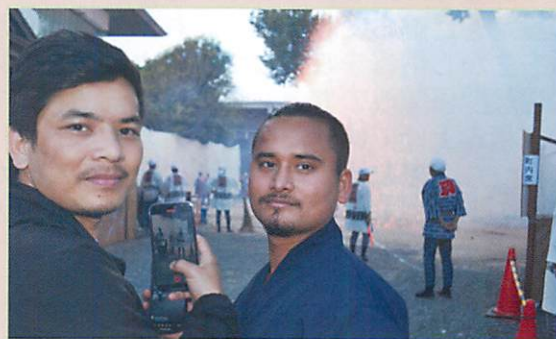
7/23 地球志民学校リーダーズ6名の皆さんも加わり、本年度の学校構想を検討する懇談会を開きました。



①10/1「海・港・蒲郡 SEA SIDELIVE」日本を含め4か国の人たちが集いジャズ音楽等をバックに大変にぎやかな交流会となりました。



② 上 羽田上神社にて氏子総代の皆さん
衆議院議員根本氏との記念撮影
下 羽田八幡神社にて手筒花火の迫力に、感動！



令和5年度年度 オアシス応援地球志民学校の開校予定一覧

- ①10/1 (済20名参加) 「海・港・蒲郡 SEASIDE LIVE」 蒲郡港オアシス【講師：金田ケ】
- ②10/7 (済5名参加) 「手筒花火を楽しもう」 豊橋羽田上神社・羽田八幡神社【講師：近藤】
- ③10/22 11/19 12/3 3回シリーズ1回のみ可 ※【 】内講師は全てオアシス社員
- 「親子マジック講座 マジックでもてる！」 蒲郡生命の海科学館【講師：平出】
- ④10/28 雨天中止 「芋ほり体験活動」 岡崎杉浦農園【講師：杉浦才】
- ⑤11/18 雨天順延 「みかん狩り体験 おいしいミカンの選び方」 蒲郡足立農園【講師：足立】
- ⑥12/17 「クリスマス会&サイエンスショー」 蒲郡小江公民館【講師：浅井】
- ⑦1/27 「母国の調理自慢 調理して会食交流会」 蒲郡小江公民館【講師：篠田・清水・三浦】

6年ぶりカンボジアへ 3度目の支援品コンテナ輸送事業

2016年以來、3度目となる「支援品コンテナ輸送事業」が、この7月完遂しました。コロナ禍、円安等の悪条件が重なり延びに延びた事業でした。豊橋（KK）国盛商業さんより寄贈いただいた体操シャツ・ジャージ等約9,000点を名古屋港よりシアヌークビルを経由し首都プノンペンへ輸送しました。現地では、認定NPO法人『JHP 学校をつくる会』のご尽力によって関係学校の児童・生徒の皆さんに配布しました。

今回の寄贈品はすべてが新品で、自国製品の保護の観点から税関通過には大変苦勞をしました。

6/7 山と積まれた143梱包段ボールも、プロの手にかかると若干の余裕をもって6Fコンテナに納まりました。



積み込みの様子



寄贈品



熱帯カンボジアにおいても12月・1月頃には、厚手のジャージが活用されることでしょう。

第2次カンボジア支援活動始まる

本法人では、2009年より始まり2019年のコロナ感染拡大前までの11年間の活動を「第1次カンボジア支援活動」とし、本年度より始まる活動を「第2次カンボジア支援活動」と位置付けました。

第1次の活動拠点が観光都市シェムリアップ市周辺であるのに対し、今次は、首都プノンペン近郊での設定を目論んでいます。これまで培った現地の人脈を生かし情報を収集しつつ、より多くの人たちとの信頼関係醸成のもと、主に教育に関わって支援活動を積み上げていきたいと考えます。

私たち組織の体質に合わせ、緩く長く繋がる「共育」の活動になることを期待して止みません。

SDGs 推進事業 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

募金募集：1口3,000円

国内外を問わず多様な可能性に挑む人たちの「志」の具現化を助け、生活・教育・技能支援を行います。

《募金先》特定非営利活動法人オアシス

郵便為替：00840-8-123690

人として、生きる喜びを広く世界に求め、平和で豊かな国際社会への歩みを確かめてみませんか。

多様性社会を生きる

とかく私たちは、自国の歴史・文化・風俗習慣を至上のものにとらえ、それらを窓口として世界へ踏み出そうとしていませんか。

多様な世界に、接して想い、想って学び、新たな挑戦へと踏み出してませんか。

私の愛したカンボジア

ニッポン&カンボジア 特定非営利活動法人 オアシス

第1次カンボジア支援活動のまとめの冊子「多様性社会を生きる」の指針を尊重し、ここに当冊子の表紙をコピーしました。